

「声の市議会だより」をお届けしています

音訳ボランティア「ふっさいとでんわ」の皆さんにご協力いただき、市議会だよりの音訳をデイジー方式のCDにして、視覚障害者(1・2級)の方にお届けしています。

ご家族やお知り合いの方で、ご希望の方がいらっしゃいましたら、議会事務局にご連絡ください。☎042-551-1523

○デイジー (DAISY) とは

デジタル録音図書の国際標準で、聴きたいところをすぐに検索できるなど、情報検索性に優れています。

専用の再生機が必要となりますが、利用対象者は日常生活用具として給付を受けられます。(利用者一割負担)

「ご利用くださいインターネット議会中継」

議員の一般質問や市長の答弁の様子が見られ、より身近に議会を感じていただけたと思います。「市民に開かれたわかりやすい議会」を一層推進するため、積極的に議会情報をお届けしていきたいと考えておりますので、ぜひご利用ください。

◆配信内容

本会議のライブ映像と録画映像
※録画映像は、過去の会議を会議名や議員名、用語などで検索してご覧いただくことができます。

◆アクセス方法

福生市公式ホームページ(<http://www.city.fussa.tokyo.jp/>)にアクセスして「福生市議会」→「インターネット中継」の順にクリックしてください。

特別委員会活動から

議会改革に関する特別委員会

3月22日に委員会が開催され、前回の調査研究を踏まえ、次の2件の議題について各委員からの意見を求めました。主な意見は次のとおりです。

1 議会の情報発信について(議会だよりのレイアウト案を元に協議)

ページ数等によって配布費用が違うので、単価等についての協議が可能であれば、ページ数を増やすことも検討したい。

レイアウト案を元に、実際に文字を埋めたものを作ってみると具体的なイメージがつかめるように思う。

情報の公平性を保つというところで、一般質問の欄は事務局が編集しているが、議員自らが編集することも検討してもよいと思う。

試しに編集委員会を構成して、編集してみてもよいと思う。

2 タブレット端末の導入に関する調査について(2月15日に開催したタブレット端末の説明会を踏まえて)

説明会は非常に分かりやすく、タブレット端末を導入したらどうなるのかイメージすることができ

きた。
タブレット端末を導入した場合、実際にどの程度紙が節約できるのか知りたい。
思っていた以上に操作しやすいと感じた。



▲タブレット端末導入に関する調査・研究会の様子

横田基地対策特別委員会

3月22日に委員会が開催され、横田基地に関する4件の議題について審査しました。主な内容は次のとおりです。

1 東京都が実施した航空機騒音調査結果について
都が横田飛行場の周辺4地点の固定調査及び横田飛行場の滑走路延長線上を中心に12地点で実施した分布調査の結果が報告された。

固定調査4地点のうち、滑走路延長線上の南北に位置する瑞穂町農畜産物直売所並びに昭島市役所の2地点で環境基準に適合していない。

分布調査12地点のうち滑走路延長線上に位置する瑞穂町、昭島市、八王子市の調査地点で環境基準に適合していない。市内の固定調査及び分布調査では、いずれも環境基準に

適合する数値である。

前年度比2.9%増の35億4千万円。

4 横田基地に関する情報等について
①12月18日、在日米軍及び横田基地に対し、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会が総合要請を行った。
②人員降下訓練について、1月に2回、3月に1回行われた。1月の訓練では航空機騒音による苦情が5件あった。
③戦闘機の飛来について、1月20日から25日まで、F-22及びF-16戦闘機が受け入れ支援のため一時的に飛来した。この件に関する市民からの苦情が1件あった。
④横田基地所属ヘリコプターの予防着陸について、2月29日、赤坂プレスセンターに向かう途中のUターンヘリコプターが、操縦席内の警告灯が点灯したため、調布飛行場に着陸した。



▲横田基地対策特別委員会の様子

2 平成28年度防衛補助事業等の実施予定について
防衛補助事業(8条)は、防災食育センター整備事業、扶桑会館建設事業等3件に補助額12億8468万5千円。
特定防衛施設周辺整備調整交付金(9条)は3億5千万円を基金積立てに。再編交付金は交付の最終年で、交付見込み額1億382万円。10年間の累計では約15億5734万円の見込みで、再編交付金事業基金への積立てのほか、特定健康診査等追加項目健診委託事業に充当。

3 平成28年度基地関係国予算について
国の平成28年度基地関係予算のうち基地周辺対策経費は、対前年度比0.2%増の1344億1800万円。基地交付金は、対

前年度比2.9%増の35億4千万円。



▲4月2日の横田基地SAKURA SPRING FESTIVALの様子

今定例会初日は、まだ冬の感がありました。冬の間を終える頃に、会期29日間を終える頃には、青果店の店先にふきのとう、ノラボウ、タラノメ、若竹など季節の彩りが並び、また、ふっさ桜まつりも華やかに開催され、春の訪れを感じるようになり、また、
さて、今定例会は加藤市長の28年度施政方針演説と川越教育長の福生市教育委員会の基本的な考え方から始まり、14名の議員から3日間12時間40分に渡り行われ、4日目は市長提出議案のうち即決議案を含めた30議案と陳情が各委員会に付託され、後日審査されました。
また、28年度予算審査特別委員会は4日間に渡り審査されました。新公会計制度導入による予算説明書を中心に審査し、質問する議員側と答弁する理事者側とに戸惑いもありましたが、248億円となる最大規模の28年度予算が賛成多数で可決され、4月1日から新年度がスタートとなりました。
議会一同、市民の皆様が開かれた議会を目指しております。年4回開催予定の本会議場へぜひ、傍聴にお越しください。

編集後記